

オンラインスーパービジョン同意書

(2026年4月5日改訂版)

この同意書は、オンラインでのスーパービジョンを、双方にとって安心・安全な形で進めるための確認事項をまとめたものです。お申し込みの前にご確認いただき、内容に同意のうえでお申し込みください。

以下、スーパービジョンを「SV」、スーパービジョンを受ける者を「バイジー」、実施する者を「バイザー」、SVの対象となる者を「SV対象者」と記します。

1. オンラインSVの基本的な位置づけ

オンラインでの実施であっても、SVの基本的な枠組み、守秘、プライバシー、時間設定、資料の取り扱い等は、来室でのSVと同様に扱います。

2. 操作の問題について

- (1) Zoomの操作は、バイジーの責任でお願いいたします。
- (2) SVの時間に接続や設定の問題が起こった場合も、終了時間、料金は同じです。
- (3) 音声のみのSVは承っていません。必ずビデオ通話でお繋ぎください。
- (4) 接続障害が生じた場合は、再入室、電話、または別日程調整等、バイザーが適切と判断する方法で対応します。

3. セキュリティ及びプライバシーについて

(1) オンラインでSVを受けられる際の場所について

オンラインSVは、SV対象者のプライバシーが十分に確保できる場所からお話してください。カフェなどの公共の場所はもちろんのこと、同僚、同居家族その他の第三者が出入りし、SV内容のプライバシーを十分に確保できない環境からのSVは、お引き受けすることができません。

(2) 録画や録音、撮影について

バイジー、バイザーともに禁止といたします。

また、スクリーンショットの取得、資料ややり取りの第三者への共有、SNS等への掲載、AIサービス等への入力、貼り付け、送信、アップロードは禁止します。

(3) 通信環境について

SV時は、不特定多数の人が利用可能な公衆無線LAN（フリーWi-Fi）は使用しないでください。

(4) 第三者の同席について

第三者の同席・傍聴はできません。オンラインでは、背景設定や画角等の影響により、周囲の状況が確認しにくい場合があります。そのため、必要に応じて、バイザーは室内状況、同席者の有無、使用機器の状況等の確認を求めています。

(5) 中断・終了について

上記の内容が守られない環境からの参加が認められた場合は、バイザーの判断でSVを中断または終了することがあります。

4. オンラインSVの性質について

オンラインは対面によるSVに比べ、バイザーやSV対象者に関して得られる情報が限られます。バイザーは様々な方法で情報収集、状況把握に努めますが、その性質上、見立てや助言に限界があることをご理解ください。

5. 記録・資料の取り扱いについて

(1) バイザーは、SVを適切に行うためメモを取らせていただくことがあります。

バイザーがメモをとられることも自由です。

(2) SVで扱う事例や資料は、所属先の規程や守秘義務を厳守したうえで、適切に取り扱ってください。

(3) メモや資料の公開、第三者提供、SNS等への掲載は禁止します。

6. 本同意書の保管について

本同意書は、印刷、PDF等の方法で、ご自身で保管してください。

同意書は、適宜、内容の見直し、変更を行っております。

適用されるのはお申込時点の版です。継続してご利用いただく場合も、その都度、お申込時点の版が適用されますので、ご確認ください。

7. 同意事項の確認について

SVの時間中に、本同意事項について確認するために時間をいただくことがあります。

8. その他

上記以外の事項につきましては、日本臨床心理士会倫理綱領および公益社団法人日本公認心理師協会倫理綱領の趣旨を踏まえて対応します。